

# 三期目の佐原市政

地方政治  
クリエイティブ  
伊藤 秀昭

■豊橋は人口減少

総務省が公表した昨年10月に行われた国勢調査の主要統計表(下図参照)によると、豊橋市の総人口は前回調査(2010年)から0.5%減少し、県内4位から5位に後退。豊川市が増加した以外は、東三河7市町村でも人口が減少。県全体では1.0%増加しているのとは対照的に、東三河地域の人口減少が際立っています。

豊橋市の人口は、戦後の国勢調査(1947年)では初めて減少して37万4

765人(前回比0.5%減)となり、名古屋、豊田、岡崎、一宮の各市に次ぐ5位に後退。春日井市も含めた県内30万都市では、いち早く人口減少社会に入りました。

県全体では好調な経済を追い風に7万2409人増加。名古屋市をはじめ、尾張や西三河を中心に33の市町で増加しました(減少は21)。

■長期的人口減少局面

昨年10月、豊橋市は「豊橋市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を発表しました。その中で、豊橋市

における今後の長期的な人口推移を見通し、目指すべき将来の方向を明らかにするため、人口の現状分析及び2060年までの将来人口の推計を行いました。

## なるか、人口減少の歯止め!

め、2010年の国税調査を基準に、合計特殊出生率が現状のまま推移した場合(低位推移)と、2040年に1.8と

推移すると2060年には豊橋市の人口は30万人を割り込み、地域経済の縮小や住民サービスの低下を招く恐れがある

②若い世代が子どもを産み育てやすい社会をつくる

け、東三河の中心都市として率先して取り組みでいくとしています。

の、対前回調査比を見るに伸び率は下が

推移では2060年に人口が28万7千人

い住民サービスの維持、自主的で自立した行政運営を確保する

は今後5年間の具体的な目標を掲げた上で、地域の特性を最大限に活かしつつ、産業振興、保健・医療、子育て・福祉、都市整備など幅広い分野において、横断的かつ重点的に取り組

市長自らも、選挙公約では「若者や大

2015年国勢調査(総務省統計局)

|             | 愛知県       | 豊橋市     | 豊川市     | 蒲郡市    | 田原市    | 新城市    | 設楽町   | 東栄町   | 豊根村   |
|-------------|-----------|---------|---------|--------|--------|--------|-------|-------|-------|
| 人口(15.10.1) | 7,483,128 | 374,765 | 182,436 | 81,100 | 62,364 | 47,135 | 5,074 | 3,446 | 1,135 |
| 人口(10.10.1) | 7,410,719 | 376,665 | 181,928 | 82,249 | 64,119 | 49,864 | 5,769 | 3,757 | 1,336 |
| 人口増減数       | 72,409    | -1900   | 508     | -1,149 | -1,755 | -2,731 | -695  | -311  | -201  |
| 増減率%        | 1.0       | △0.5    | 0.3     | △1.4   | △2.7   | △5.5   | △12.0 | △8.3  | △15.0 |
| 平均年齢        | 44.3      | 44.6    | 44.8    | 46.6   | 45.9   | 50.0   | 58.5  | 59.0  | 59.4  |
| 15歳未満%      | 13.8      | 14.1    | 14.4    | 12.9   | 13.2   | 11.8   | 7.9   | 8.1   | 8.2   |
| 15~64%      | 62.4      | 61.8    | 60.7    | 59.1   | 61.1   | 55.5   | 44.8  | 43.2  | 37.0  |
| 65歳以上%      | 23.8      | 24.1    | 24.9    | 28.1   | 25.7   | 32.7   | 47.4  | 48.8  | 48.5  |

豊橋創生に直結し、(あす)を創る「その市長が掲げた「未来」